

コロナ社会における観光の再生に向けた 愛知・岐阜・三重3県知事 共同宣言

5月25日、「緊急事態宣言」が全面解除され、長きにわたるコロナウイルスとの戦いに、ひとまずの節目を迎えました。

これからは、常にウイルスと隣り合わせの「新たな日常」を受け入れ、油断なく感染防止を徹底しながら、社会経済活動を取り戻していくこととなります。

とりわけ、人を集める、人が集まることで成り立ってきた観光産業については、深刻な影響を受けましたが、今後、県内観光、県外からの人の呼び込みへと段階的に取組を移行させていくこととなります。

そこで、観光地の早期再生を目指し、コロナ社会における新たな観光産業の構築に向けて、東海3県が連携し、以下の取組を進めてまいります。

- 1 社会経済圏が深く重なり合っている3県間において、観光を含めた人の移動の6月1日からの緩和
- 2 第2波、第3波の発生抑制に向けた観光施設での感染防止対策の徹底
- 3 コロナ社会における観光地の再生に向けた誘客促進などの取組の情報共有
- 4 3県共同による観光プロモーションの実施

2020年5月31日

愛知県知事 大村 秀章

岐阜県知事 古田 肇

三重県知事 鈴木 英敬